



資料提供



平成30年5月9日
株式会社 中電工

「JECA FAIR 2018 ～第66回電設工業展～」への出展について

当社は、電気設備に関する機器・資材・工具と施工技術に関する日本最大級の総合展示会「JECA FAIR 2018 ～第66回電設工業展～」に出展します。

当社ブースでは、デジタルサイネージを活用するとともに、製品の展示・紹介を行うことで、当社の開発力・技術力をPRします。

なお、同展示会の特別催事として開催される「第57回製品コンクール」に、当社が開発しました「脚立転倒警報システム」（別紙参照）をエントリーしましたので、併せてお知らせします。

記

1. 開催日時 平成30年5月23日（水）10:30～17:00【初日】
平成30年5月24日（木）10:00～17:00
平成30年5月25日（金）10:00～16:30【最終日】

2. 場所 インテックス大阪3・4・5号館（当社ブース：4号館）

3. 当社ブースの出展内容

- ① 脚立転倒警報システム【製品コンクール出展】
- ② バーチャルリアリティによる安全意識向上システム
- ③ 電線接続端子用ロックナット
- ④ BIM連携技術への取り組み
- ⑤ 移動事務所車両
- ⑥ 耐切創低圧ゴム手袋
- ⑦ 引下線保持具Ⅱ型
- ⑧ 線間支持具
- ⑨ 海外への取り組み
- ⑩ ガラス導光板
（早水電機工業製品）



当社出展ブース（イメージ）

4. 添付書類 （別紙）脚立転倒警報システムの概要

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 中電工

営業企画部 営業企画担当課長 高橋 正憲

TEL 082-291-7435

脚立転倒警報システムの概要

脚立作業前に据付の注意を促すとともに、作業中は水平設置されていない場合に警告を行うことで、作業者の安全に対する意識を高めることができます。

また、転倒事故発生時は周囲に転倒を知らせることで、早期発見・早期対応をすることができます。更に、作業時の安全作業診断や、転倒事故発生時の状況を再現し確認することで、より効果的な転倒事故原因の究明と対策が可能となります。

異なる作業員が同一の脚立を使用する機会が多い工事現場の場合も、作業員ごとにデータを記録することができるため、安全作業診断・転倒事故状況の再現等を行うことができます。

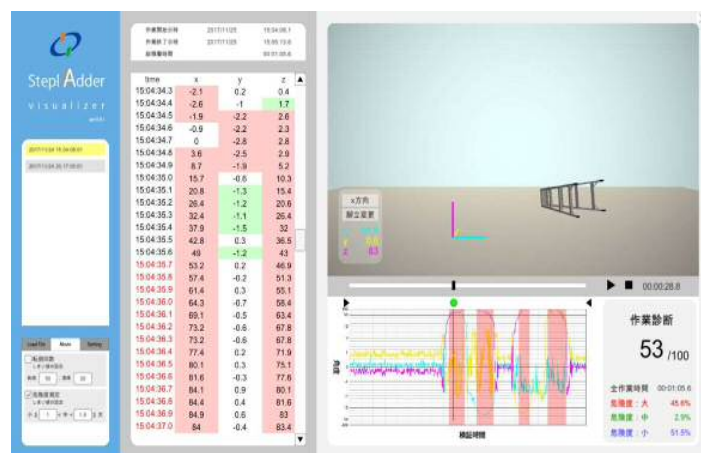
各時刻での傾斜角度を表示し、各時刻における脚立の動作状態を可視化することができ、脚立作業時の安全作業診断が可能となります。



脚立に警報システムを取り付けた状態



脚立転倒警報システム



解析ソフト画面